

福祉サービス等第三者評価結果

総括コメント

受診施設名	知的障害者授産施設 青谷学園
施設種別	知的障害者授産施設
評価機関名	京都社会福祉士会

平成19年5月12日

評価が高かった点	I-1-(1)理念、基本方針 II-3-(1)安全管理 III-1-(1)利用者本位の福祉サービス II-4-(1)地域との交流
理由	<ul style="list-style-type: none"> 授産施設利用者を「普通の人」として見てほしい、「普通の人」と同じ感覚で接して欲しいという施設長の考えがこれからの“生きるチカラを身につける”という自立支援の考え方に反映されておりました。 日常の健康管理において、医務マニュアルが整備されているとともに、往診等の支援体制が充実しています。 利用者が自由に外出・外泊できる点が評価できます。また通所利用者が公共交通機関を利用して自宅から施設まで通っていることは、高く評価いたします。 利用者による自治会が設けられており、また持ち物についても持ち込みが認められています、また事務所横にビデオ、DVDのソフトが備え付けてあり、自室で観賞できるなど、自己決定が尊重されています。 施設の情報発信「もりもり新聞」が定期的に刊行されており、その企画、編集が優れています。 土・日曜日に設定されている“人生を楽しむ、生きがいを大切にする”とAJアカデミーという取り組みは、今後の利用者への土・日曜日の過ごし方のひとつの提案を示され、他の施設からの利用者も歓迎されていることを評価します。
改善努力を要する点	I-1-(1)理念、基本方針 I-2-(1)中・長期計画 II-4-(1)地域との交流（ボランティア） III-1-(3)苦情解決
理由	<ul style="list-style-type: none"> 施設玄関に法人の理念及び運営方針を掲示されるようお願いいたします。 年度ごとの事業計画はひとりでも多くの職員が参加して立案、見直し、検討ができるような組織体制を検討されてはどうでしょうか。また情報については、職員全員への周知・徹底できたことが確認できるように配慮して下さい。 組織・体制が位置づけられておらず、明確になっておりません。また今後の施設運営として、施設を組織立てていく意味でも中長期計画の策定が求められます。 毎年度ごとに施設としての体系づけられた研修計画書及び個人目標計画書の作成が望まれます。それぞれの達成状況を随時チェックし、職員一人一人の向上に生かしていく取り組みもご検討ください。また内部研修報告書の作成をまとめていただくようにしてください。 ボランティアに対して、利用者にプラスになるのであれば、ボランティア教育、育成も含めての受け入れを検討されてはいかがでしょうか。

	<p>うか。</p> <ul style="list-style-type: none">• 苦情については、その内容を公開されるようお願いいたします。• マニュアルについて、一部に未整備のものが見受けられました。その早急な整備を行うとともに記録の充実を心掛けてください。
総括コメント	<ul style="list-style-type: none">• 施設2F及び3Fでの作業は、非常にまとまりも良く、作業の連携もとれていて職員と利用者の関係も良好と思われま。利用者の作業への真剣さ、熱意が伝わってきました。施設側の利用者に対する意欲・熱意・独自性及び利用者への思いは感じられました。職員の定着率も良く、その真剣さが感じられました。今後もこれを維持・発展させ、利用者のエンパワーメントにつながるよう支援をお願いいたします。• JR城陽駅前にハンバーガーショップを立ち上げ、クリスマス用品を作って販売するなど、ノーマライゼーションへの工夫をいろいろと展開して、利用者が地域社会と共に歩む姿勢は強く感じました。その他にも、貴施設の“社会の時間”の中に設けられているように利用者を日常生活の必要な状況に順応する取り組みは、貴方の掲げる自立支援の一助となることがいろいろと見受けられます。こうした支援を継続発展していく中で、施設として地元との関わりをよりいっそう進めていかれたらと思います。• 今回第三者評価を受けられる上での準備におけるそのさまざまな過程での気付きを大切にして職員連携、地域連携をさらにすすめて、利用者本位のサービスを心掛け、今後の施設運営、組織化に役立てて将来を展望し、さまざまな取り組みをされますよう希望します。

京都府福祉サービス等第三者評価事業

[様式9-2]

【共通評価基準】 【付加基準】

評価結果対比シート

受診施設名	知的障害者授産施設 青谷学園
施設種別	知的障害者授産施設
評価機関名	京都社会福祉士会
訪問調査日	平成19年2月16日

I 福祉サービスの基本方針と組織

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
I-1 理念・基本方針	I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。	① 理念が明文化されている。	A	A
		② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	A	A
	I-1-(2) 理念、基本方針が周知されている。	① 理念や基本方針が職員に周知されている。	A	A
		② 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	A	A
I-2 計画の策定	I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	① 中・長期計画が策定されている。	C	C
		② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	A	C
	I-2-(2) 計画が適切に策定されている。	① 計画の策定が組織的に行われている。	A	B
		② 計画が職員や利用者に周知されている。	A	A
I-3 管理者の責任とリーダーシップ	I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。	① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	A	A
		② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	A	A
	I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	① 質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	A	A
		② 経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	A	A

[自由記述欄]

--

II 組織の運営管理

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
II-1 経営状況の把握	II-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	A	A
		② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	A	A
		③ 外部監査が実施されている。	C	C
II-2 人材の確保・養成	II-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。	① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	A	A
		② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	B	B
	II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	B	B
		② 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	A	A
	II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	B	B
		② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	C	C
		③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	A	A
	II-2-(4) 実習生の受け入れが適切に行われている。	① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。	A	A
② 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。		A	A	
II-3 安全管理	II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。	① 緊急時(事故、感染症の発生時など)の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	A	A
		② 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	A	A
II-4 地域との交流と連携	II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	A	A
		② 事業所が有する機能を地域に還元している。	A	A
		③ ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	C	C
	II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。	① 必要な社会資源を明確にしている。	A	A
		② 関係機関等との連携が適切に行われている。	B	B
	II-4-(3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。	① 地域の福祉ニーズを把握している。	A	A
② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。		C	B	

【自由記述欄】

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果		
			自己評価	第三者評価	
Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス	Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	A	A	
		② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	A	A	
	Ⅲ-1-(2) 利用者の満足度の向上に努めている。	① 利用者満足の向上に意図した仕組みを整備している。	A	A	
		② 利用者満足の向上に向けた取り組みを行っている。	A	B	
	Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	A	A	
		② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	A	A	
		③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	C	B	
	Ⅲ-2 サービスの質の確保	Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。	① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	A	A
			② 評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	C	B
③ 課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。			A	A	
Ⅲ-2-(2) 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。		① 個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	A	A	
		② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	A	A	
Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。		① 利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	A	A	
		② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	A	A	
		③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	A	A	
Ⅲ-3 サービスの開始・継続		Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。	① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	A	A
	② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。		A	A	
	Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。	① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	B	B	
Ⅲ-4 サービス実施計画の策定	Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。	① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	A	A	
		② 利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	A	A	
	Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。	① サービス実施計画を適切に策定している。	A	A	
		② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	A	A	

【自由記述欄】

--

【付加基準】障害者・児施設版 評価結果対比シート

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
A-1 利用者の尊重	(1)利用者の尊重	① コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている	A	A
		② 利用者の主体的な活動を尊重している	A	A
		③ 利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する見守りと支援の体制が整備されている	A	A
		④ 利用者のエンパワメントの理念にもとづくプログラムがある	A	A

【自由記述欄】

--

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
A-2 日常生活支援	(1)食事	① サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている	A	A
		② 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている	A	A
		③ 喫食環境(食事時間を含む)に配慮している	A	A
	(2)入浴	① 入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している	A	A
		② 入浴は、利用者の希望に沿って行われている	A	A
		③ 浴室・脱衣場等の環境は適切である	A	A
	(3)排泄	① 排泄介助は快適に行われている	A	A
		② トイレは清潔で快適である	A	A
	(4)衣服	① 利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している	A	A
		② 衣類の着替え時の支援や汚れに気づいたときの対応は適切である	A	A
	(5)理容・美容	① 利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している	A	A
		② 理髪店や美容院の利用について配慮している	A	A
	(6)睡眠	① 安眠できるように配慮している	A	A

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
A-2 日常生活支援	(7)健康管理	① 日常の健康管理は適切である	A	A
		② 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる	A	A
		③ 内服薬・外用薬等の扱いは確実にされている	A	A
	(8)余暇・レクリエーション	① 余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている	A	A
	(9)外出、外泊	① 外出は利用者の希望に応じて行われている	A	A
		② 外泊は利用者の希望に応じるよう配慮されている	A	A
	(10)所持金・預かり金の管理等	① 預かり金について、適切な管理体制が作られている	A	A
		② 新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意思や希望に沿って利用できる	A	A
		③ 嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意志や希望が尊重されている	A	A

【自由記述欄】

--